

公益財団法人滝の原財団の概要及び設立経緯

本校同窓生の齋藤伸三様から生徒のために使って欲しいと、1億円の御寄附を頂きました。齋藤様は、学生時代に奨学金を受けて勉学を続けられたことに大変感謝しており、長年蓄えてこられた貯蓄を使って、大学進学のために経済的に苦しい優秀な生徒を少しでも支援したいと考えておられます。

これを受けて、本校では公益財団法人を設立し、奨学金の給付を行うこととしました。

併せて、本校懸案である滝の原会館修復についても公益財団法人の事業として加え、修復資金等の寄附金募集を行っていきます。

1 寄附者

齋藤伸三様 昭和34年卒業 茨城県在住
元日本原子力研究所理事長、元内閣府原子力委員会委員長代理
平成30年秋の叙勲 旭日重光章受章

2 財団の目的

- (1) 宇都宮高等学校に在学し、学業人物ともに優秀であって、経済的支援を必要とする生徒に対し大学進学のための資金援助を行い、もって社会有用な人材を育成する。
- (2) 国の登録有形文化財である滝の原会館の維持保全及び一般公開を行い、もって栃木県内の文化振興に寄与する。

3 事業

- (1) 毎年4名程度に1人50万円の奨学金を給付する。(内1名は通信制生徒)
- (2) 滝の原会館の維持・修復及び一般公開
(ただし、滝の原会館の維持等の目的で寄附された財源のみを使う)

4 組織

- (1) 役員 理事4名、監事2名
- (2) 評議員 3名
- (3) 奨学生選考委員会
- (4) 滝の原会館整備運営委員会

5 設立経緯

令和元年 5月18日 齋藤伸三様から寄附金の申入れ
同窓会役員会、理事会、滝の原会館整備運営委員会にて説明
10月25日 一般財団法人登記(法人設立日)
12月24日 栃木県公益認定等審議会を経て公益財団法人として認定
12月26日 公益財団法人への名称変更登記
令和2年 1月30日 齋藤伸三様から寄附金受け入れ

6 令和元年度事業報告

令和2年 3月30日 奨学金授与式
奨学生4名(全日制3名、通信制1名)に授与。